

# 魚津市スポーツ施設長寿命化計画（個別施設計画） の策定及びその後の施設廃止・再整備等の取組

令和3年11月22日

富山県魚津市

教育委員会生涯学習・スポーツ課

# ○魚津市スポーツ施設長寿命化計画の位置づけ

【市制運営の総合計画】第5次魚津市総合計画（令和3年3月策定）

## ◆施設管理関連

魚津市公共施設再編方針（H26.7月制定）令和3年3月更新  
《公共施設等の管理に関する基本的な考え方》

【①保有総量の抑制】 【②保有施設の有効活用・適正管理】  
【③施設の長寿命化】 【④民間活力の活用】

目標

公共施設  
面積4.42  
m<sup>2</sup>/人

魚津市公共施設等総合管理計画（H27.12月制定）令和2年12月改訂

【対象】公共施設（市庁舎等、学校教育施設、児童福祉施設等 156施設）  
インフラ資産（道路）市道：道路延長410km 管理路線1245路線  
（橋梁）道路橋梁：225橋、農道：4橋、林道：34橋  
（その他）上水道、下水道、漁港の施設

魚津市公共施設等総合管理計画・個別施設計画（令和2年12月制定）

魚津市スポーツ施設長寿命化計画（令和2年4月制定）令和3年3月改訂  
【対象】11施設（屋内5施設、屋外6施設）

# ○魚津市スポーツ施設長寿命化計画の策定について

## ◆公共施設管理の基本的な考え方

- 魚津市公共施設再編方針に則り、公共施設の評価（個別施設計画等）を定める。
- 魚津市公共施設再編方針の進捗状況の管理は魚津市公共施設再編推進室が行う。

### ※【公共施設再編推進室】

総務部長が室長となり、総務課、財政課、地域協働課、社会福祉課、子ども課、都市計画課（建築担当）、教育委員会（施設管理担当課）の担当係長で構成し、公共施設の今後の在り方を検討する組織。（事務局：総務課）

## ◆スポーツ施設における個別施設計画の策定

- 公共施設管理の基本的な考え方に則り、スポーツ施設ごとの方針、適応手法及び実施内容を定める。

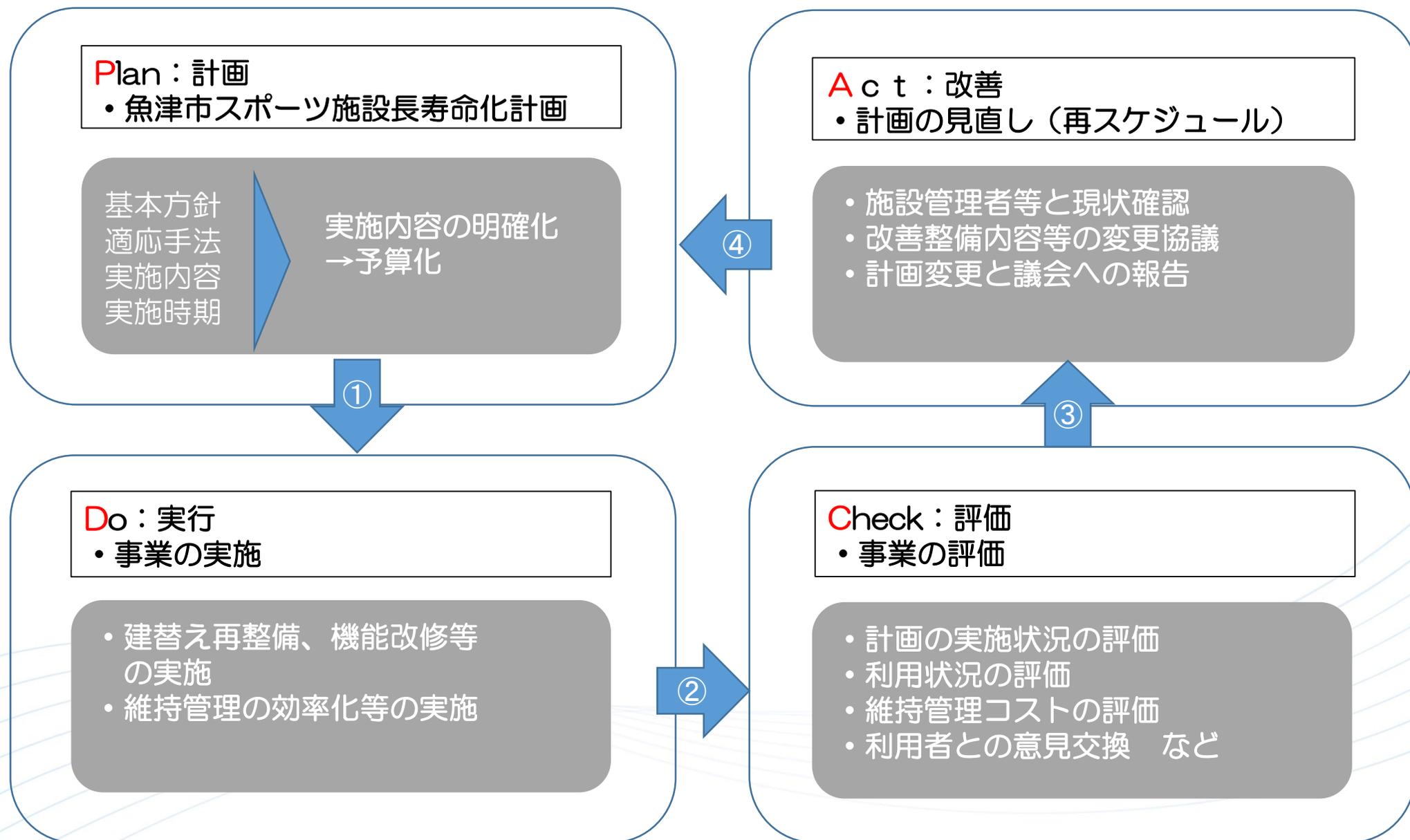
- ①生涯学習スポーツ課、都市計画課（建築担当）職員、及び施設管理者と現地確認を行い個別評価を実施。
- ②魚津市公共施設再編推進室へ報告し、個別の施設方針等を決定する

# ○魚津市スポーツ施設長寿命化計画における個別施設の整備方針とスケジュール

施設名	基本方針	適応手法	実施内容	スケジュール												
				2021 (R03)	2022 (R04)	2023 (R05)	2024 (R06)	2025 (R07)	2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)			
屋内施設	テクノスポーツドーム	機能保持	長寿命化	適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	アリーナ床修繕 <b>toto対象</b> アリーナLED工事 <b>toto対象</b> リモートユニット更新 清掃用コンドラ撤去 高圧開閉器更新 熱源2次ポンプ台数制御コントローラー更新	防災監視盤更新 可動式バスケットゴール(×2) <b>toto対象</b>	電気室VCB機器(発電機制御)更新 監視カメラ増設工事等	中央監視装置更新 中央監視調節計器類更新 消火器更新 ※前回更新H26	電気室蓄電池設備整流器更新 フェンス更新	非常用ディーゼル発電機点検、修理及びオーバーホール整備	自動制御機器交換(直結型ダンパ操作器)工事 防火設備既存不適格ヶ所修繕	床・防水モルタル修繕	空調・消防設備修繕			
	桃山屋内グラウンド	機能保持	長寿命化	適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	定期的な点検の実施											
	弓道場	総量コントロール	廃止	廃止及び敷地の利活用について検討	解体・利活用計画											
	温水プール	機能保持	建替再整備	テクノスポーツドーム周辺に建替を行う	プール整備基本計画策定	建築計画申請 実施設計	交付金申請(学校施設環境改善交付金) 工事着工(※工事監理含)	(指定管理契約)共用開始 工事完了	定期的な点検の実施							
	総合体育館	総量コントロール	廃止	2020年廃止 敷地の利活用について検討	解体・利活用計画											
屋外施設	桃山陸上競技場	機能保持	長寿命化	適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	スタンド屋上東側防水改修工事	スタンド屋上中央側防水改修工事	トイレ様式化(4か所) 陸上競技場事務所・観客席(黒部側)	トイレ様式化(4か所) 観客席(滑川側)・遊具広場更新指換事項改修 <b>toto対象</b>	トイレ様式化(4か所)	運動広場 北・南側	定期的な点検の実施					【陸上競技場2種更新】
	桃山テニスコート	機能保持	長寿命化	適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	定期的な点検の実施											
	桃山野球場	機能保持	長寿命化	適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	外野フェンス拡張 <b>toto対象</b>					スタンド床防水工事	定期的な点検の実施					
	桃山運動広場	機能保持	長寿命化	適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	定期的な点検の実施											
	天神山野球場	機能保持	長寿命化	適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	(フェンス改修)					定期的な点検の実施						
	吉田グラウンド	総量コントロール	廃止	廃止及び敷地の利活用について検討	解体・利活用計画											

(注意)上記の維持管理につきましては、財政状況を見ながら実施することとします。

# ○魚津市スポーツ施設長寿命化計画の運用 ～PDCAサイクル図～



# ○魚津市スポーツ施設長寿命化計画の見直し手順 ～PDCAサイクル【年間スケジュール】～

4月～6月

予算化された事業の実施に向けての手続き（契約等）を行い、事業を実施（年度末まで）

7月～9月

来年度以降を見据えた重点事業の検討【市長サマーレビュー】の実施  
⇒来年度の重点事業実施に向け、施設再整備方針の見直し等の作業  
⇒現時点での事業評価を行い、施設管理者等と現状確認や整備内容等の協議

10月～12月

事業評価と市長サマーレビューの結果を受けての施設再編方針等の検討  
⇒公共施設再編推進室での協議  
⇒来年度当初予算編成との調整

1月～翌年3月

新年度予算（案）における魚津市スポーツ施設長寿命化計画の事業説明  
⇒議決後、魚津市スポーツ施設長寿命化計画（改正版）の公表

# ○魚津市スポーツ施設長寿命化計画における室内温水プール整備について（事例紹介）

## 【現状】

1978年に整備した室内温水プールは、老朽化が著しく、非耐震化施設でもあることから、建替えが必要と方針が定められた公共施設。

一方で小学校プール施設（5校）も老朽化が激しいこと、また近年の温暖化により高温や豪雨等の影響から屋外の小学校プールでは計画的にプール授業が行えないこと、そして少子化時代に対する適正な公共施設の在り方についての課題がある。

## 【公共施設再編方針】

### 平成26年度制定版

- ・老朽化が進み耐震性もないことから、平成30年度までに温水プールの建替えを行うこととし、耐震化は行わない。
- ・温水プールの整備及び管理運営の手法については、民間活力の活用を視野に入れながら行う。

### 令和元年度改訂版

- ・PFI調査の結果を受けて判断する。 ※令和元年度PFI導入可能性調査実施

### 令和元年度改訂版（令和3年3月更新）

- ・小学校プールの集約化を前提に、建替整備を行う。
- ・生涯スポーツの拠点とするため、建設場所は、テクノスポーツドーム周辺とし、一体的な利用促進や、効率的な管理に繋げる。
- ・跡地については、民間への譲渡を含め、幅広く検討する。

## 【再編効果（見込み）】～公共施設の保有施設の総量抑制から～

- ・小学校プール（5校）の統合による効果 4,895㎡ ⇒0㎡
- ・既存プール施設からの見直しによる効果 2151.3㎡⇒1,800㎡（予定） **計5246.3㎡の削減**